



熊倉
指揮
優

© 堀田力丸

音楽の贈りもの

岡山県と岡フィルから



竹澤恭子
ヴァイオリン

© 松永学

ウェーバー／歌劇「魔弾の射手」序曲
M.ブルッフ／ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調
ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」

東日本大震災10周年/平成30年7月豪雨災害復興祈念

岡山フィルハーモニック管弦楽団 総社特別公演



3/13
2021 14:00開演
(土) (13:15開場)

総社市民会館

入場料・全席指定 一般 2,000円 ユース 1,000円 19歳以下に限る。学生証があれば
25歳未満まで購入可能

チケット発売日(予定)
友の会・一般発売
12/15(火)

お願い

チケット取り扱い

- 発熱、咳等の風邪症状その他体調の優れない場合は、ご来場を御遠慮ください。
(検温の結果、平熱と比べ高い発熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。)
- ご来場の際はマスク着用、咳エチケットにご協力ください。
- こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。
- 密集しやすい場所では、十分な間隔の確保にご配慮ください。
- コロナウィルス感染拡大防止のため1席空けて販売します。

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
総社市文化振興財団(総社市総合文化センター内) 0866-92-3491
ローソンチケット(62243)

岡山シンフォニーホール WEBチケット予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
※右記 QRコードからもご購入いただけます。



お問い合わせ

岡山フィルハーモニック管弦楽団事務局 TEL 086-234-7177

*未就学児の入場はお断りいたします。また、小学生以上のは入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。※今後の感染状況により、対策を追加及び変更する場合がございます。

■主催：岡山県、公益財団法人岡山文化芸術創造 ■共催：総社市、総社市教育委員会、OHK岡山放送

■後援：倉敷市、倉敷市教育委員会、笠岡市、笠岡市教育委員会、井原市、井原市教育委員会、高梁市、高梁市教育委員会、新見市、新見市教育委員会、
浅口市、浅口市教育委員会、早島町、早島町教育委員会、里庄町、里庄町教育委員会、矢掛町、矢掛町教育委員会、吉備中央町、吉備中央町教育委員会



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超える。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェレンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

2000年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。

2009年度岡山県教育関係功労者表彰。

2003年第4回福武文化奨励賞受賞。

2012年山陽新聞奨励賞受賞。

2004年第1回マルセン文化賞受賞。



指揮
熊倉優

1992年東京生まれ。作曲を16歳より、指揮を大学入学時より始める。桐朋学園大学（作曲専攻）卒業及び同研究科修了。指揮を梅田俊明氏、下野竜也氏に師事。第18回東京国際音楽コンクール<指揮>にて第3位、第12回ドナウ国際指揮者コンクールで第2位受賞。2016年から2019年まで、NHK交響楽団・首席指揮者バーヴォ・ヤルヴィ氏及び、同団アシstantとして定期公演等に携わる。これまでに広響、N響、九響、群響、東響、兵庫芸術文化センター管、都響、名古屋フィル、神奈川フィル、札響、東京フィル、大響、関西フィル、新日本フィル、日本フィル等と共に演。次代を担う若手指揮者として注目を集めている。2021年春以降は欧州に拠点を移して、研鑽と活動を予定している。

桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位。1986年インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。

これまで、ニューヨーク・フィル、ボストン響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管など、数多くの国内外主要オーケストラと共に演。2014年には東フィル100周年記念ワールドツアーソリストを務めた。最近では水戸室内管弦楽団、セイジオザワ松本フェスティバルへも参加。

しいきアルゲリッチハウスレジデント・アーティスト。

2018年シーズンはデビュー30周年を迎え、各地でリサイタルツアーや成功させた。

使用楽器は、ストラディヴァリウス・ソサエティから貸与された1699年製ストラディヴァリウス「レディ・テナント」。

2020年4月より東京音楽大学教授を務める。

オフィシャルホームページ <http://www.kyokotakezawa.com/>



ヴァイオリン
竹澤恭子